

充実した夏休み！ 感動した夏休み！

夏休みが終わり、元気に子どもたちが学校に戻ってきました。身長が伸びたり顔つきがたくましくなったりした姿に、落ち着いて学習に向かう子どもたちの姿に、それぞれに楽しく充実した夏休みを過ごせたことを思いました。

学校では例年と少し違う夏休みとなりました。今年度よりスタートした放課後教室に通う子どもたちの「おはようございます！」の元気なあいさつが、毎朝職員室まで届きました。楽しそうに関わり合う子どもたちの姿が校地内にあり、休み中も子どもたちを身近に感じることができた夏休みでした。

ビニール気球が飛んだ！（放課後教室）

また、リオデジャネイロオリンピックが開催され、連日続く日本選手の各種目での活躍に、多くの感動をもらった夏休みでもありました。子どもたちにとって、夢に向かう気持ちを大きく育むすばらしいニュースが続きました。9月7日から始まったパラリンピックにも注目しています。



励ましの一言が、さらなるやる気につながります ～夏休みチャレンジ作品を展示～

休み明け、子どもたちが夏休みに取り組んだものを大切にかかえ、登校してきました。各教室の廊下には、子どもたちの夏休みチャレンジの努力の成果が展示されました。実験・観察レポート、料理作り、植物や虫の観察、旅行日記、リコーダー奏・作曲、一輪車・縄跳び、船や本立てづくり・・・、子どもたちの努力のようす、がんばった成果がどの作品からも伝わってきます。努力したこと・作品を完成させたことは、子どもたちの学びの経験となり、がんばってよかったという満足感・達成感につながります。継続した取り組み・作品の完成までには、各ご家庭での数多くの声かけ・支援があったことと思います。心から感謝申し上げます。9月中作品を展示していますのでご覧いただき、子どもたちへ作品の感想等の声かけをお願いできればと思います。「〇〇がよかったね。」等の声かけが、子どもたちのさらなるやる気を育て、またがんばろうとする意欲を引き出します。よろしくお願いいたします。



個別の指導で泳力アップ！ タグラグビーの楽しさを実感！ ～サマースクール～

7月27・28日に、3年生以上を対象にサマースクール(水泳教室)を実施しました。水泳教室には、肌寒い天候にもかかわらず両日20名前後が参加し、2～3名に1名の職員がつき、個別指導をおこないました。水遊びをして楽しんだ後の泳力にあわせた指導に、子どもたちはそれぞれ真剣に取り組んでいました。2日間の指導で一人ひとり泳力アップが見られ、充実した水泳教室となりました。

29日には、タグとりおに・タグラグビーをおこないました。下学年がタグとりおに、上学年がタグラグビーに挑戦しました。腰に2本のタグをつけ、子どもたちが楽しめる簡単なルールのゲームで、下学年・上学年どちらのゲームでも、子どもたちは夢中で楽しんでいました。講師の先生が都合により不在でしたが、子どもたちは元気いっぱいタグラグビーの魅力を感じることができました。



もしも、大きな地震が起きたら・・・ ～ 引き取り訓練 ～

8月30日、夏休み明けの初日、台風が直撃？大雨？等が心配されるなか、地震・引き取り訓練を実施しました。

東海地震の警戒宣言の発令を受け、子どもたちの安全を確保し、保護者の方へ引き渡し、確実に帰宅させることを想定した訓練です。

また同時に関がわシェイクアウト防災訓練への参加もしました。かながわシェイクアウトでは、自分の命を守る3つの行動①ドロップ ②カバー ③ホールドオンをうたっています。地震はいつ起きるかわかりません。大人がそばにいないくても、自分の判断で適切に行動できる力をつけることをねらい、訓練を重ねています。学校では、



落ちてこない、倒れてこない、動いてこない 安全な場所で 命を守る3つの行動
① ひくく(しゃがむ) ② 頭を守る ③ その場で動かない

と子どもたちに指導しています。この3つの行動は、どこで地震が起きても共通する行動です。子どもたちが理解したうえで、いつでも思い出せるよう、ご家庭でも話題にいただけると助かります。

保護者の方による体育館での引き取りは、雨が降っていたので、大雨の際の引き取りも想定して実施しました。今年度より体育館の中を通り抜ける方法にしましたが、保護者の方の協力により円滑に進められたように思います。ご協力をご感謝すると共に、本当の地震が来ないことを願います。



自分に負けない気持ち大切 むだな努力はない！ ～ 連合体育大会に向けて始動 ～

夏休み明け2日めから、6年生が連合体育大会に向けての練習を開始しました。今年も北村竜也さん(優衣さん父)に基礎練習を指導していただくことからの始動です。「練習がきついこともある。でも自分に負けない気持ち大切。むだな努力はない。」と話していただき、歩き方の練習をしました。この言葉は子どもたちの心に響いたようで、毎日真剣に練習に取り組んでいます。



さらに、今年と同じく相和小の卒業生、走り幅跳びで活躍した瀬谷由美子さん(旧姓：夏苅さん)にも指導をお願いしました。すばらしい先輩方からの指導を受け、6年生の自分に負けない努力が続きます。

職員も、充実した夏休みに ～ 教師力アップをめざし、数々の校内研修を実施 ～

※ **ICT研修(eライブラリー・マッピング等)** 昨年夏休み以降、タブレット等のICT機器、校内無線LAN環境のもと、ICT機器を活用した教育についての共同研究を進めてきています。昨年度の取り組みは、全国セミナー(大阪・品川)で導入時の取組を発表するという機会につながりました。今年度も夏休み中に、eライブラリー・マッピング・子どもの記録等の研修をおこないました。子どもたちにとってよりよい活用をめざし、研究を進めていきます。

※ **校務支援システム研修** 子どもたちと向き合う時間や教材研究の時間をより増やすことをめざし、校務支援システムが大井町の小中学校に今年度より導入されました。円滑な操作へ向けて、操作研修をおこないました。前期のあゆみからこのシステムを使い、作成・準備をしていきます。

※ **地域研修** 相和の豊かな自然・歴史などを地域の方から学び、子どもたちの学びにつなぐことをねらい、今年度も地域研修をおこないました。今年度は瀬戸好夫さんを講師に、ゆめの里を案内していただきました。説明をいただくなかで、ヤマユリを守る取り組みなど地域に対する深い思いにもふれることができました。これからの地域学習へ生かしていきます。ありがとうございました。

※ **このほかにも、校内で各担当が講師となり、人権研修・体育研修・アレルギー研修・防災研修などをおこない、全体での教師力アップを図ることができました。チーム相和のパワーアップです。**